

# KIDS SMILE LABO JOURNAL

“キッズスマイル ラボ ジャーナル”

KIDS SMILE LABO が発行するフリーペーパー。普段 SNS でしか見られない保育園の子どもたちの様子や、子育てに関する情報等、最新情報をお届けします。

Vol.08

2022

TAKE FREE



## KIDS SMILE LABO の 1 枚。

副園長の森菅さんが選んだ、とっておきの 1 枚を紹介します！

### “そこに在るべきではないもの”

子どもたちと始めた活動場所のゴミ拾い。

ゴミを拾い始めてすぐに子どもたちが抱いたのは

「どうして捨てちゃうんだろう？」という気持ちでした。

大人たちが捨てたものを子どもたちが拾っているという現実を地域の方や多く

の方々を知ってほしいと感じます。

このゴミ拾いをきっかけに環境の問題やゴミの問題について、子どもも大人も

みんなが考えられる時間が増えていくことを願いながら、

子どもたちが育ちゆく場所が子どもたちに愛される場所として在るためにこれ

からも活動を続けていきます。

photo & text by morimori

## 今月のおすすめ note !

かおちゃんのつれづれラボ日記

「やってみたいをカタチに」

KIDS SMILE LABO の年長児のやりたいことは ...?

もりもりのわくわくラボ日記

「こどもおみくじの結果は!？」

新年スタート! ぜひお子さんと引きにいてみては?

園長 松下かおる



副園長 森菅



続きは note にて →

# kidssmilelabo.com



@kidssmilelabo

KIDS SMILE LABO

@kidssmilelabo

@KIDS\_SMILE\_LABO



# KIDS SMILE LABO CLASS NEWS



KIDS SMILE LABO KITCHEN

## Instagram 始めました!


 kidssmilelabokitchen

8月に入社した頃、こんなに素敵な給食を出しているのだから、預けてくださっている子どもたちのご家族の方、お野菜を届けてくださる農家の方々、地域の方々、もっとたくさんの方に KIDS SMILE LABO のこだわりの給食を伝える場があったらいいなと思っていました。そんな中、遂に1月の行事食の「おせち料理」の投稿から KIDS SMILE LABO KITCHEN の Instagram が開設されました。

ある日、「今日のサラダ美味しそう!」という声が幼児クラスの方から聞こえてきました。その日のサラダは赤や紫、オレンジ、緑など色鮮やかで、ドレッシングはピンクのオーロラソース。上には蓮根を薄くスライスし、揚げた蓮根チップス。

そんな食事風景に目を向け、耳を傾けていると、「彩り豊かな給食」は子どもたちにとって食べてみたいと感じるとても大切な要素だとこちらにも伝わってきます。そして子どもたちの大切な時期の食事に関わりを持てることを改めて嬉しく思います。

今後も給食のこだわりポイントや、子どもたちの普段の食事の様子なども伝えていきたいと思いますので、是非覗いてみてくださいね。 文 やっちゃん



## 『一年ありがとう会』

2021年を一緒に過ごしてきた仲間にお世話になったレストランにサポートしてくれている設計事務所に。そして自分自身に。

「ありがとう」の気持ちを込めたパンケーキをみんなで作りました。目指せ全部で45枚! まずは大きなボールで生地作りからスタート! 粉を足していくたびに重くなっていく生地を交代で力を込めて混ぜ、焼いて、トッピング。思い思いに彩られていくパンケーキはまさにアート作品! また子どもたちの真剣なこと! 子どもたちの気持ちのこもった個性豊かなパンケーキは、見ているだけで楽しい気持ちにさせてくれました。出来上がったケーキはすぐにレストランと設計事務所にお届けしました。「ありがとうございました」と言葉を添えて渡したパンケーキと交換で、みんなからの「ありがとう」と笑顔をもたらしていた子どもたちでした。大事な人々との交流をこれからも大切にしていきたいです。「おいしー!」と自分で作ったケーキを頬張る子どもたちの顔も最高でした!

〈おまけ〉

そんな子どもたちの姿を見て...? 設計事務所からサンタさんとトナカイさんがプレゼントを持ってサプライズで登場しましたよ。 文 ちなちゃん

## 日々健やかに豊かに

2022年を迎え子どもたちと訪れた厚木神社。

お賽銭を入れて子どもたちもご挨拶。何を願ったのかな? 今年も一年、子どもたちの笑顔が溢れる毎日でありますように。さて先日、お正月遊びをみんなで楽しもう! と新年子ども会をしました。

子どもたちが思い思いに描いた手作りの凧が冬の澄んだ空を気持ちよさそうに泳いでいて、それを子どもたちが笑顔で見上げている姿はいいものです。

今の時代は凧を揚げるという風習が薄れてきてしまっていますが保育園という場所だからこそ、伝統文化に触れる機会を日々の中で大切にしていきたいものです。

子どもたちが触れて・感じて・知って。豊かな感性の幹を育てていけますように。 文 もりもり



## 言葉のやりとりが面白い!

最近のこもれびさんでは言葉のやりとりが増えてきたように感じています。

1歳児の子ども達は「好きな食べ物なんですか?」「バナナー!!」等、保育者との言葉のやりとりを楽しめるようになると今度は子ども達同士でも質問をして答えるといった言葉のやりとりが見られるようになってきています。またLABOで保育者がよく歌っている歌も覚えていく子どもも多く、保育者や友達と歌い楽しむ姿もあります。

0歳児クラスでは今までは喃語を楽しむ姿がありましたが、最近では一語文が出始めてきています! 散歩の途中で犬に出会うと「ワンワン!」と指を差しています! 保育者が「ワンワンいるねー」と答えると保育者の顔を見て(私、ぼく、犬を見つけたの〜)と言わんばかりの誇らしげな顔をしています! そして、0歳児の子ども達も、いつも保育者が歌っている歌を覚えているようで、保育者が歌い出すと体を動かし楽しんだり、簡単な歌詞を「コンコンコンクンクン♪」と笑顔で真似する姿が愛おしくてたまりません。

そんなこもれびさん達の成長が嬉しく、これからの言葉のやりとりも楽しみです。 文 みっきー

## はじめての雪の日散歩

1月6日、散歩から帰ってくると、窓の外には雪が降っていました。抱っこをして窓の外を見せると、普段と違う景色だということがわかり、「うわ〜!!」と目を丸くしてじっと見つめる子どもたち。翌日はいつも散歩で行っている相模川沿いの広場に出かけました。

まだ触っていない綺麗な雪がどこまでも広がっていて、バギーから降りると一斉に「わ〜!!」と走り出し、思い思いに遊び始めました。

雪の上に寝そべって手や足の跡をいくつもつけたり、バギーを走らせてできた線を線路に見立ててガタゴトと走ってみたり、手に雪を乗せてなくなっていく様子をじっと見て「ないね〜」と観察をしたり、保育者と一緒に雪だるまを作ったり...それぞれ「雪」との触れ合いを存分に楽しんでいました。

冬ならではの遊びを経験することができ、充実した一日となりましたよ。 文 みーちゃん



## KIDS ARTIST

KIDS SMILE LABO 5歳児がアトリエで作った作品を紹介致します。



トイレットペーパーの芯や廃材のスポンジで完成! 本物そっくりのカメラです。



アイシャドウにチーク、リップの並んだお化粧パレット 様々な素材を組み合わせてできていますよ!